

# 取組の評価結果を表示する関連制度について

## 1 マンション環境性能表示（マンションラベル）の改正について

- 取組・評価書に再エネ電力を追加することを受け、マンションラベルでも再エネ電力の取組状況を含めた結果を表示する。
- 「建物の長寿命化」を「維持管理・劣化対策」に名称変更する。

表示項目	星の数	評価基準（案）
断熱	☆☆☆～★★★★	段階1（☆☆☆）～段階3（★★★★）
設備の省エネ	☆☆☆～★★★★	段階1（☆☆☆）～段階3（★★★★）
再エネ設備・電気 （現行「太陽光発電・太陽熱」）	☆☆☆ ★★☆ ★★★★	変換利用の段階数+電力の段階数が2以下 合計が3 合計が4以上
維持管理・劣化対策 （現行「建物の長寿命化」）	☆☆☆ ★★☆ ★★★★	維持管理の段階数+劣化対策の段階数が2以下 合計が3 合計が4以上
みどり	☆☆☆ ★★☆ ★★★★	緑の量の段階数+緑の質の段階数が3以下 合計が4 合計が5以上

## 2 環境性能評価書（現行 省エネルギー性能評価書）の改正について

- 省エネ性能のみならず、複数の評価基準を多面的に表示し、テナントに交付する。
- このほか建築物の概要（名称や面積等）がわかる事項を記載する  
（評価書のイメージ案）

区分	細区分	性能値	段階
建築物の熱負荷の低減	建築物外皮の熱負荷抑制	PAL * 低減率 12%	2/3
	再生可能エネルギーの利用	再生可能エネルギーの変換利用 再生可能エネルギーを含む電力の利用	10kW 未定
設備のエネルギーの使用の合理化	設備システムの高効率化	ERR 1	1/3
建築物の長寿命化	維持管理、更新、改修、用途の変更等の自由度の確保	他の専用部分に入らず可能	2/3
	躯体の劣化対策	品確法劣化対策第5 3-1 適合	2/2
緑化	緑の量の確保	25%	2/3
	緑の質の確保及び生態系への配慮	点数3	3/3

## 3 比較

	マンション環境性能表示	環境性能評価書
対象とする用途	住宅	非住宅
表示等が必要となる規模	住宅用途の面積が 2000 m <sup>2</sup> 以上の場合に表示	延べ面積 1 万 m <sup>2</sup> 超かつ非住宅用途を 2000 m <sup>2</sup> 以上の部分で売却等する場合に相手方に交付
目的	契約にあたり、総合的な環境性能に配慮してもらうため	住宅に同じ
表示・提示する項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物の断熱性</li> <li>設備の省エネ性</li> <li>再エネ設備・電気（変換利用+電力）</li> <li>維持管理・劣化対策（維持管理+劣化対策）</li> <li>みどり（緑の量+質）</li> </ul>	住宅に同じ
表示等する大きさ	37mm×60mm以上	A4用紙1枚程度
表示等の内容	ひろく都民がわかりやすいように、☆☆☆～★★★★で簡便に表示	専門家が分析しやすいように、数値で表示した評価書を交付
表示等する対象物	広告物（ひろく入居希望者に対して表示）	書面交付（仲介事業者を介して個別テナント（相手方）に交付）
表示等する時期又は期間	間取りの広告（チラシやインターネット等）開始以降（比較検討時）（義務）	工事着手 21 日前から売却等の前まで（比較検討時）（義務）